

山形県政 150周年

記念式典・記念コンサート

明治9年(1876年)8月21日に山形・鶴岡・置賜の3県が合併し、
現在の県域が確定してから今年で150年を迎えます。
これまでの本県の歩みを振り返り、未来を展望する機会とするため、
150周年を記念する式典及び
山形交響楽団による記念コンサートを開催します。

抽選で
1,600名
御招待

入場無料
全席指定
年齢制限なし

2026年

9月9日(水)

会場 やまぎん県民ホール 大ホール
(山形県総合文化芸術館)

開演 午後5時 開場:午後4時 終了予定:午後7時40分頃

第Ⅰ部 記念式典

プロローグ[上山藩鼓笛楽隊]

記念映像上映

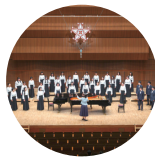
知事式辞

県議会議長挨拶

作文コンクール受賞者による発表

シュガーシスターズと
山形北高音楽科生徒による
「日本のあさあけ」及び
(斎藤茂吉 作詞、信時潔 作曲)

山形県民の歌「最上川」合唱



第Ⅱ部 記念コンサート

喜歌劇「こうもり」序曲 (ヨハン・シュトラウス2世)

風薫～山寺にて～ (木島由美子)(山響創立50周年記念委嘱作品 再演)

ワルツ「美しく青きドナウ」(ヨハン・シュトラウス2世)

山形県民の歌「最上川」

川の流れのように (美空ひばり)

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第一幕への前奏曲 (ワーグナー)
ほか

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が
変更になる場合がございますので予め
ご了承ください。



◀山形県政150周年
記念事業について

主催：山形県

申込方法は裏面をご覧ください▶

出演者紹介



上山藩鼓笛楽隊

幕末に導入された西洋式軍楽を起源とし、約160年の歴史を持つ上山藩鼓笛楽。廃藩置県後に多くの鼓笛隊が姿を消す中、地域の人々によって受け継がれ、上市市指定無形文化財に登録されている。現在は上山藩鼓笛楽保存会が継承にあたり、令和元年の天皇陛下御即位奉祝行事で奉奏したほか、令和7年の大阪・関西万博では演奏を披露し好評を博した。また、保存会会長の藤原雪氏は、女性初の会長に就任。地域の方々に支えられながら、小学生から大人まで幅広い世代の隊員とともに活動を続けている。世代や地域を超えて受け継がれる音色は、多くの人々をつなぎ、郷土の文化を未来へと受け継いでいる。



シュガーシスターズ やまがた特命観光つや姫大使

ソプラノの佐藤 容子(姉)とメゾソプラノの佐藤 寛子(妹)による姉妹ユニット。山形県山辺町出身。ともに県立山形北高等学校音楽科を経て東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程独唱科修了。それぞれ「日本歌曲」の分野で日本一を受賞し、高い評価を得る。「美しく響く日本のうた心のハーモニー」をテーマに、息のあった艶やかなデュエットを聴かせる。



山形県立山形北高等学校音楽科

東北地区の公立高校では唯一の学科として昭和40年に設置され、昨年度に60周年の節目を迎えた。その間、高い専門性を備えた多くの有為な人材を輩出しており、音楽科の卒業生は本県の音楽芸術の振興の中核を担い、また、広く国内外で活躍している。在校生は1年次から専門科目を学び、2、3年次にはより充実したカリキュラムを展開。オーケストラ対応ホールや防音レッスン室等国内屈指の環境の中で、音楽と深く向き合いながら日々研鑽を積んでいる。

阪 哲朗(指揮) Tetsuro Ban, conductor



京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科在学中よりビール市立歌劇場専属指揮者となり、これまでに、ブランドンブルク歌劇場専属第1指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場ならびにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。おもにドイツ、オーストリア、スイスなどで約40に及びオーケストラ、歌劇場に招かれて成功を収めている。日本国内においても、多くのオーケストラ公演やオペラ公演を指揮。山形交響楽団とは2023年から演奏会形式オペラシリーズをスタートさせ、インターネットでの配信も行い、新たなファンを獲得している。

現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術監督、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。1995年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra



1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間約150回の公演を実施している。2007年～2015年「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を

開催。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタートし、新たな魅力を発信している。2023年12月より動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナーラデク・パボラーク、ジュリアン・ラクリン、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。

オフィシャル・ウェブサイト <https://www.yamakyu.or.jp/>

申込方法

申込フォームまたは、はがきにてお申し込みください。



申込フォーム

申込締切

8月10日(月)
午後11時59分まで

※はがきでのお申し込みの場合は同日必着となります。

【注意事項】

- [はがきでお申し込みの場合] はがきに、①氏名②年齢③住所④電話番号⑤車椅子の有無⑥手話通訳の要否⑦託児所利用の有無(定員あり)を記入してください。同行者がいる場合は、同行者全員の情報(③住所④電話番号は不要)も記入してください。はがき1枚で最大5名様までお申し込みいただけます。
- 抽選結果は、8月24日(月)頃にお送りします。当選した方には観覧券を同封いたしますので、当日会場までお持ちください。複数名分お申し込みの場合は、代表者に人数分の観覧券をお送りします。
- お預かりした個人情報は、本式典・コンサートの運営及び観覧券の発送以外の目的には一切使用いたしません。

お申し込み・お問合せ

山形県政150周年記念式典・コンサート運営事務局

〒990-8799 山形中央郵便局 私書箱57号 Email: yamagata150@y-ab.co.jp

フリーダイヤル: 0120-383-295 (7月8日(水)までの問合せは023-641-2160(株式会社山形アドビューロ内))

会場アクセスマップ

